

## 第2章 調査結果の概略

### 2.1 廃棄物等の発生量の現状

廃棄物に係る主な統計資料のうち調査範囲（把握されている排出属性の範囲）が最も広い資料は、産業廃棄物が「産業廃棄物排出・処理状況調査（環境省）」、一般廃棄物が「一般廃棄物処理事業実態調査（環境省）」である。

廃棄物等の算出は、この2つの統計資料（以下、「廃棄物統計」という。）を基本とし、他の統計資料（以下、「個別製品統計」という。）の調査範囲を整理し、「廃棄物統計に含まれる部分」、「廃棄物統計に含まれない部分」とにデータを分離し、廃棄物統計と重複していない個別製品統計データを廃棄物統計データに加算して、廃棄物等の算出を行った。

その結果は図 2-1-1 に示すとおりであり、平成 17 年度における廃棄物等の発生は 579 百万トンで、そのうち、一般廃棄物のごみが 53 百万トン（9%）、一般廃棄物の「し尿・浄化槽汚泥」（以下、単に「し尿」という。）が 25 百万トン（4%）、産業廃棄物が 422 百万トン（73%）、廃棄物統計外の金属スクラップ、紙くず、稲わら、もみがら等が 80 百万トン（14%）となっている。

平成 16 年度と比較して全体で 1.1%の減少となっている。

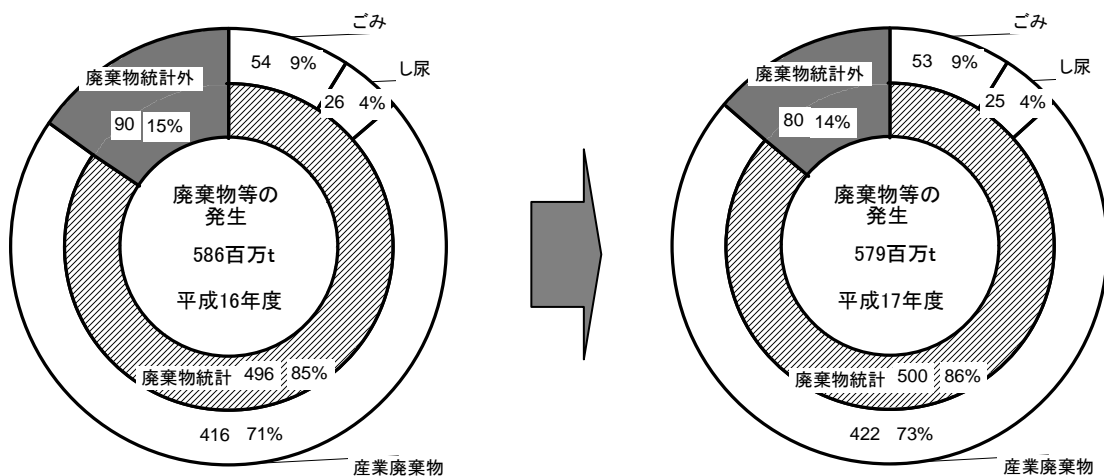


図 2-1-1 平成 16 年度と平成 17 年度の廃棄物等の発生状況

平成17年度の廃棄物等の発生579百万トンを見れば、図2-1-2のとおりであり、バイオマス系が322百万トン（56%）で最も多く、次いで、非金属鉱物系が203百万トン（35%）、以下、金属系が39百万トン（7%）、化石系が15百万トン（3%）となっている。

平成16年度と比較すると、非金属鉱物系、金属系、化石系が減少、バイオマス系が増加となっている。

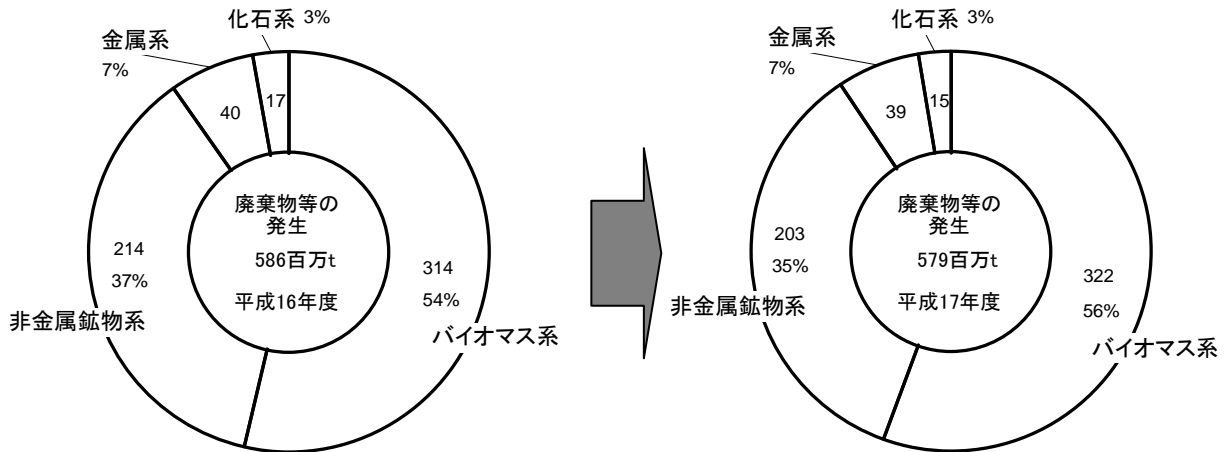


図 2-1-2 平成16年度と平成17年度の廃棄物等の種類別の発生状況

廃棄物等の発生の過去からの推移をみると図2-1-3のとおりであり、平成2年度以降、580百万～610百万トンの間で、微増減となっている。

なお、平成17年度における廃棄物統計データ別の発生は、図2-1-4のとおりである。

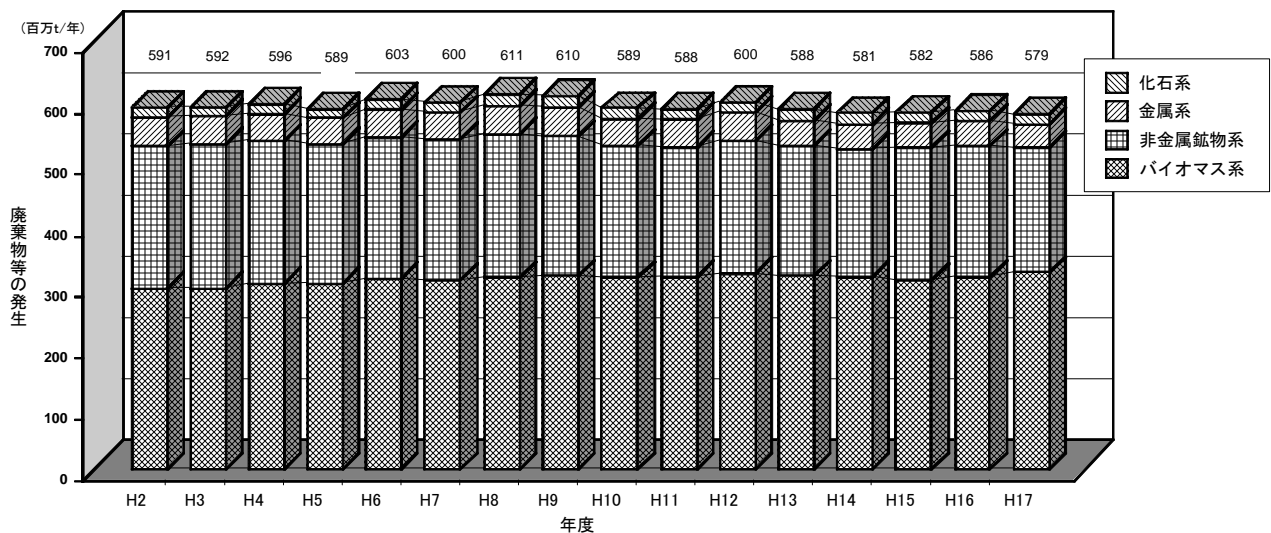


図 2-1-3 廃棄物等の発生の推移

廃棄物等の発生 57,929万t/年					
一般廃棄物		産業廃棄物		「等」	
計	7,797	計	42,168	計	7,964
ごみ小計	5,282	燃え殻	186	ガラスびん	205
紙	2,001	汚泥	18,769	アルミ缶	7
金属	176	廃油	347	スチール缶	45
ガラス	184	廃酸	248	飲料用紙容器	3
ペットボトル	59	廃アルカリ	208	古紙	1,002
プラスチック	520	廃プラスチック類	605	自動車	237
厨芥	1,587	紙くず	175	稲わら	923
繊維	181	木くず	595	麦わら	105
木竹草類等	439	繊維くず	9	もみがら	202
陶磁器類等	136	動植物性残さ	321	(副産物)燃え殻	0
し尿	2,515	ゴムくず	5	(副産物)廃油	4
		金属くず	1,095	(副産物)廃プラスチック類	0
		ガラス陶磁器くず	456	(副産物)紙くず	447
		鉱さい	2,619	(副産物)繊維くず	0
		がれき類	6,056	(副産物)金属くず	80
		ばいじん	1,734	(副産物)ガラス陶磁器くず	0
		家畜ふん尿	8,720	(副産物)鉱さい	2,340
		家畜の死体	20	(副産物)ばいじん	99
				産業機械等に由来する鉄スクラップ	2,267

図 2-1-4 一般廃棄物及び産業廃棄物と「等」の発生（平成 17 年度）

## 2.2 循環利用量の推計結果

平成 17 年度において、発生した廃棄物等 579 百万トンのうち、39%に当たる 228 百万トンが循環利用されている。また、14%に当たる 82 百万トンが自然還元となっている。

焼却、脱水等の中間処理により 238 百万トンが減量しており、最終処分量は 32 百万トンとなっている。(図 2-1-1)

マテリアルごとの循環利用量の推計について、廃棄物統計別(一般廃棄物(ごみ)、し尿、産業廃棄物、廃棄物統計以外の個別製品統計データ)及び廃棄物種類別(バイオマス系、非金属鉱物系、金属系、化石系)に分類した結果はそれぞれ表 2-2-1、2-2-2 のとおりである。

また、一般廃棄物(ごみ)、し尿、産業廃棄物、「等」それぞれの、種類(4分類)別の発生及び循環利用量の推移は表 2-2-3 のとおりである。

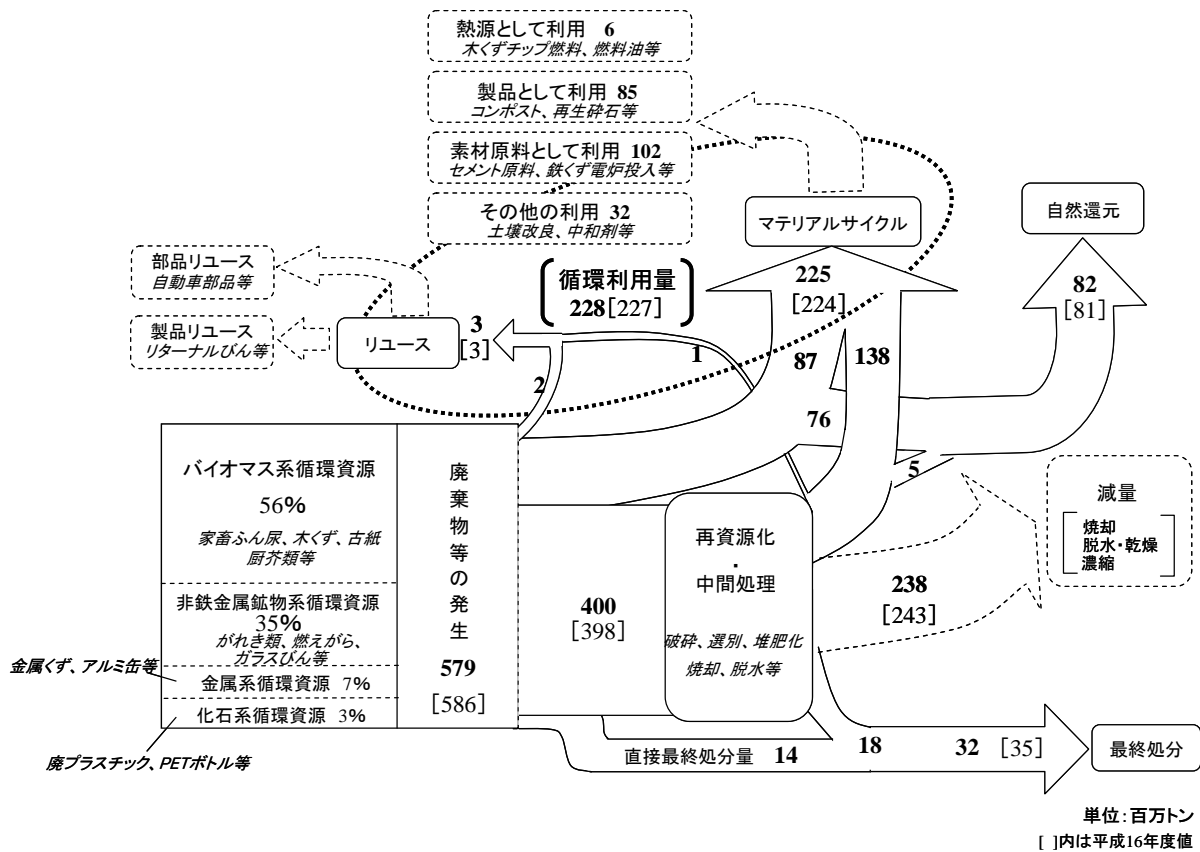
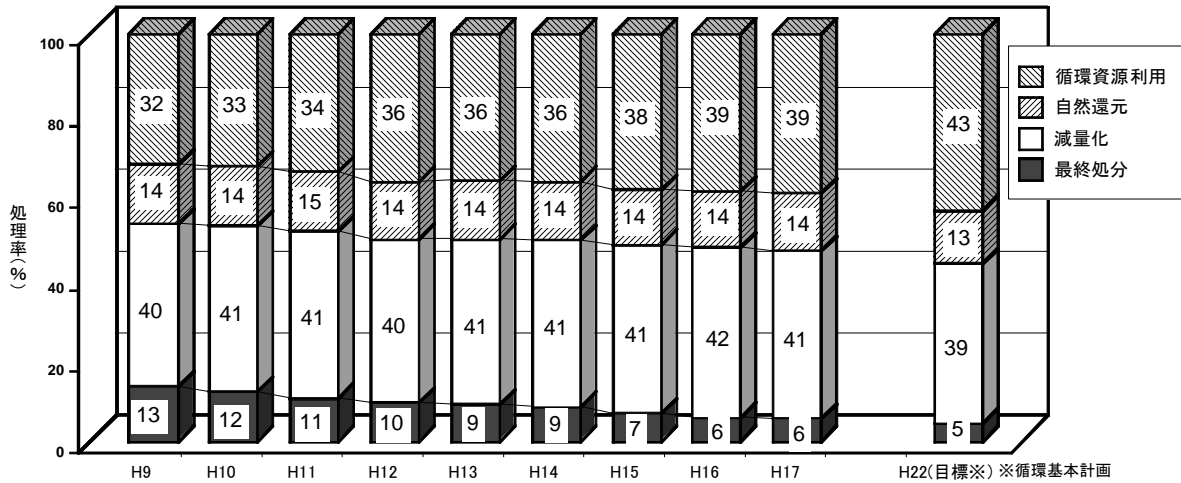


図 2-2-1 循環資源フロー（平成 17 年度）

### 1) 廃棄物等全体の循環資源利用率及び循環利用量の推移

廃棄物等全体で循環資源利用率及び循環利用量について過去からの推移をみると、図2-2-2、図2-2-3のとおりである。

平成17年度の循環利用は39%、228百万トン、最終処分は6%、32百万トンとなっている。平成16年度と比較して、循環利用量は若干増加したが、循環資源利用率は同率となっている。また、最終処分は平成16年度と比較して9%、3百万トンの減少となっている。



なお、図中に示した平成22年度の目標は、循環基本計画で定めた平成22年度の目標値である。(以下、同様)

注1) 小数点以下を四捨五入しているため、内訳と合計が一致しないものがある。

注2) 処理量を千トン単位としてそこから処理率を算出しているため、下図とは一致しない場合がある。

図 2-2-2 循環資源利用率等の推移 (全体)

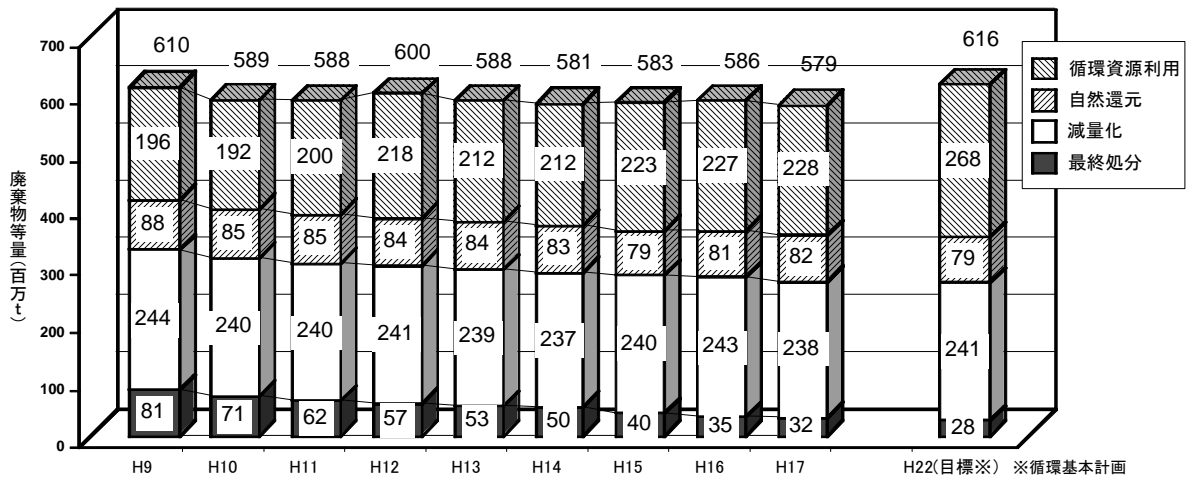
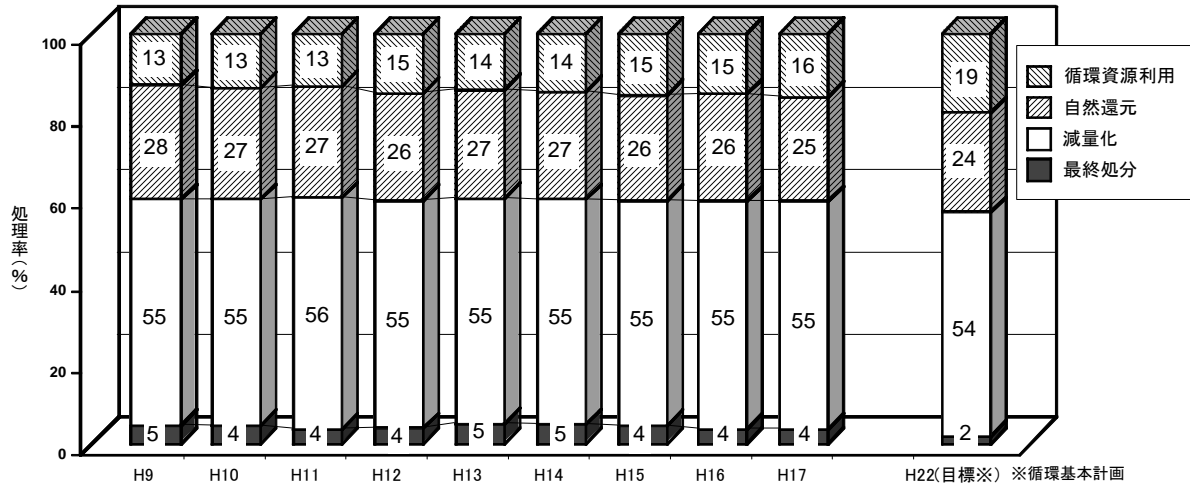


図 2-2-3 循環利用量等の推移 (全体)

## 2) バイオマス系の循環資源利用率及び循環利用量の推移

バイオマス系における循環資源利用率及び循環利用量について過去からの推移をみると、図 2-2-4、図 2-2-5 のとおりである。

平成 17 年度の循環利用は 16%、50 百万トンとなっており、最終処分は 4%、12 百万トンとなっている。



注 1) 小数点以下を四捨五入しているため、内訳と合計が一致しないものがある。

注 2) 処理量を千トン単位としてそこから処理率を算出しているため、下図とは一致しない場合がある。

図 2-2-4 循環資源利用率等の推移 (バイオマス系)

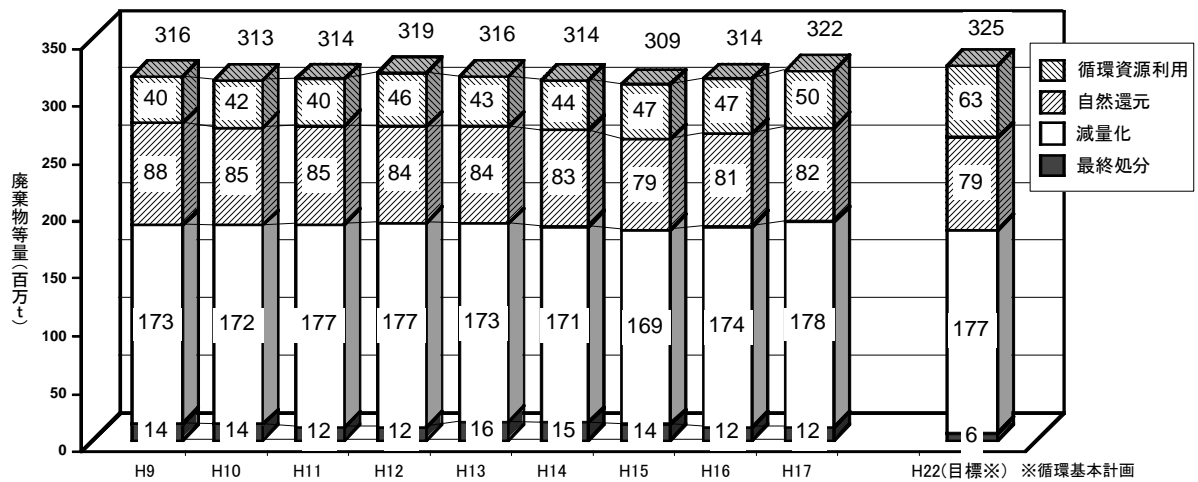
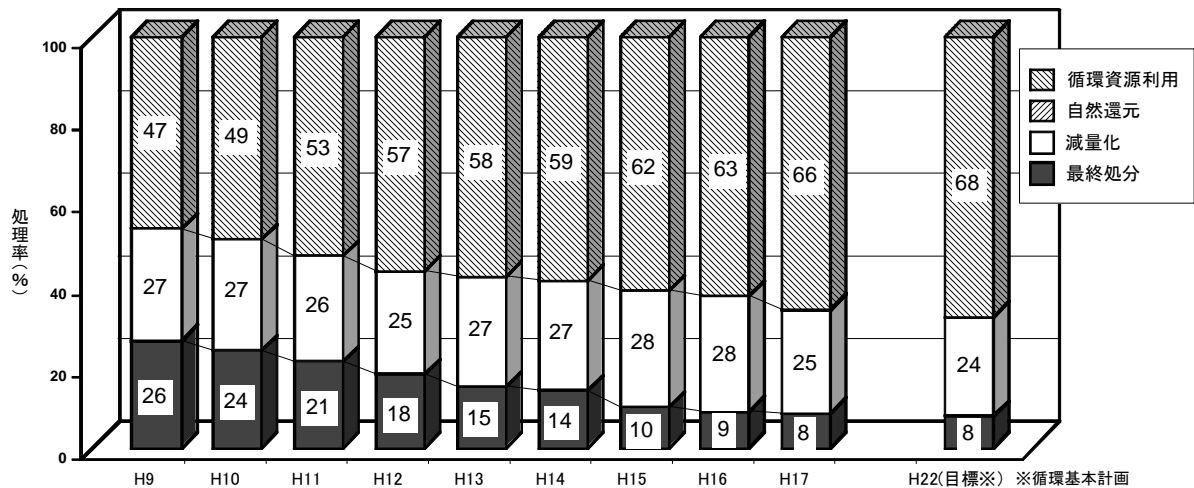


図 2-2-5 循環利用量等の推移 (バイオマス系)

### 3) 非金属鉱物系の循環資源利用率及び循環利用量の推移

非金属鉱物系における循環資源利用率及び循環利用量について過去からの推移をみると、  
 図 2-2-6、図 2-2-7 のとおりである。

平成 17 年度の循環利用は 66%、135 百万トンとなっており、最終処分は 8%、17 百万  
 トンとなっている。



注 1) 小数点以下を四捨五入しているため、内訳と合計が一致しないものがある。

注 2) 処理量を千トン単位としてそこから処理率を算出しているため、下図とは一致しない場合がある。

図 2-2-6 循環資源利用率等の推移 (非金属鉱物系)

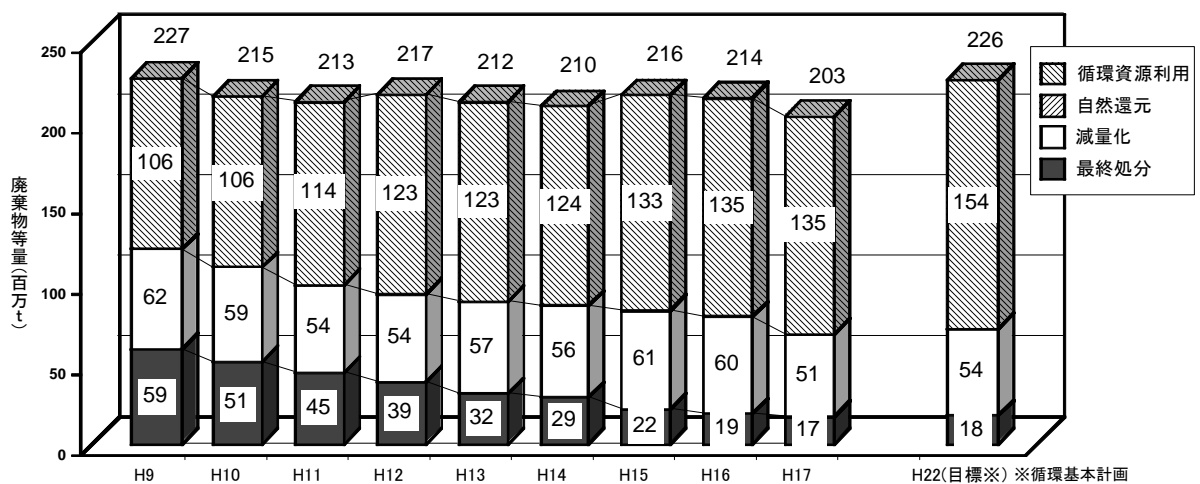
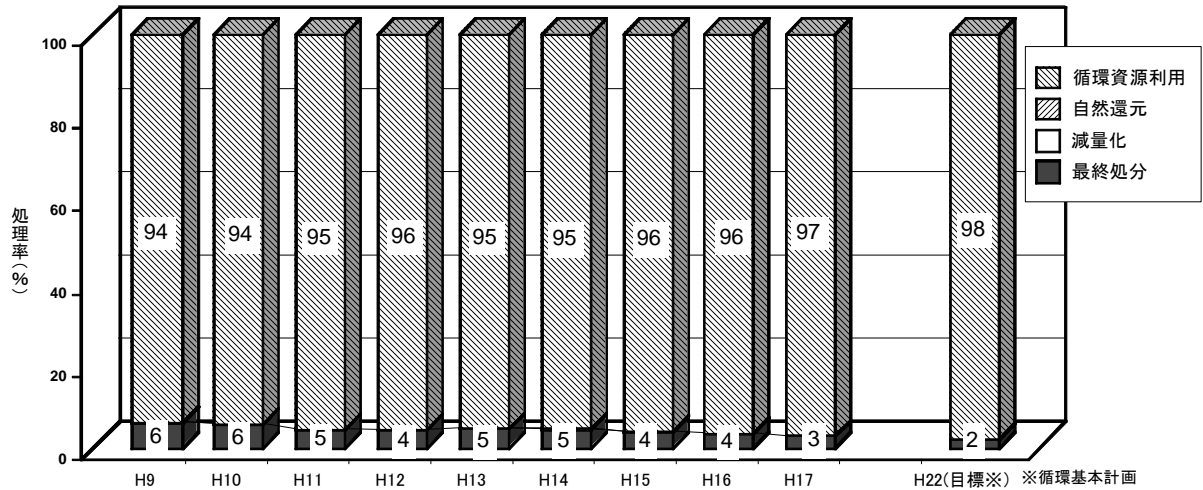


図 2-2-7 循環利用量等の推移 (非金属鉱物系)

#### 4) 金属系の循環資源利用率及び循環利用量の推移

金属系における循環資源利用率及び循環利用量について過去からの推移をみると、図2-2-8、図2-2-9のとおりである。

平成17年度の循環利用は97%、38百万トンとなっており、最終処分は3%、1百万トンとなっている。



注1) 小数点以下を四捨五入しているため、内訳と合計が一致しないものがある。

注2) 処理量を千トン単位としてそこから処理率を算出しているため、下図とは一致しない場合がある。

図 2-2-8 循環資源利用率等の推移 (金属系)

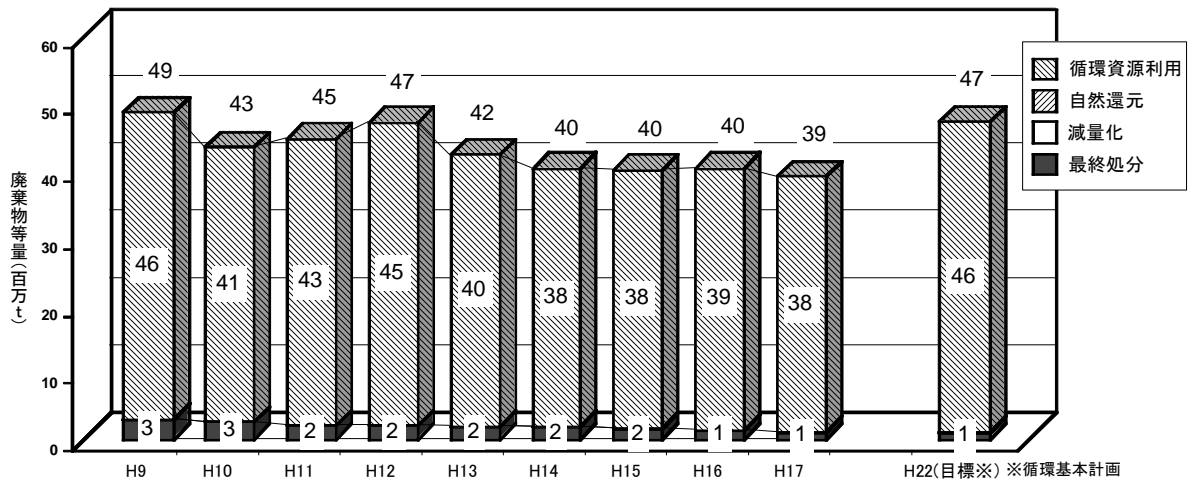


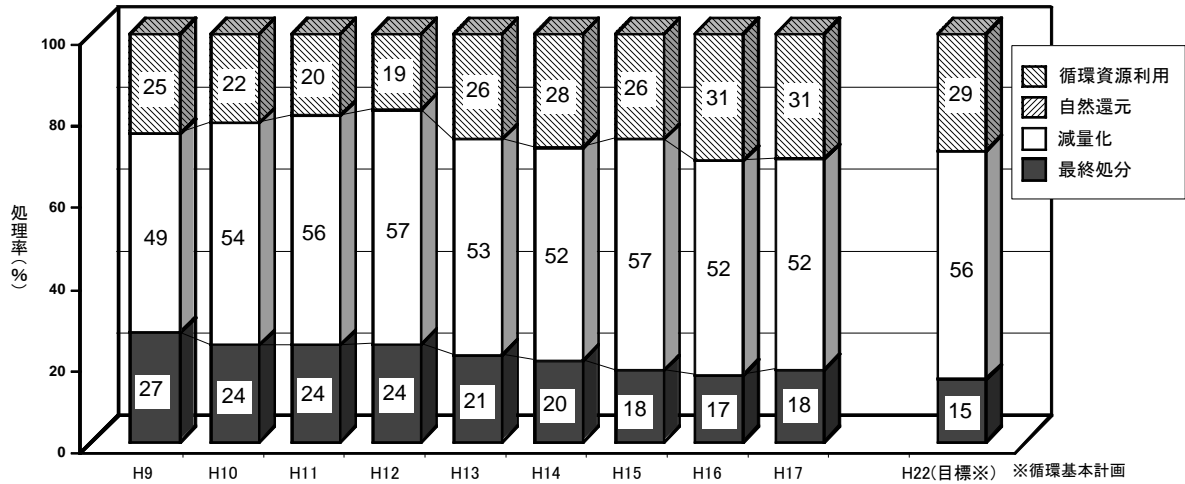
図 2-2-9 循環利用量等の推移 (金属系)



### 5) 化石系の循環資源利用率及び循環利用量の推移

化石系における循環資源利用率及び循環利用量について過去からの推移をみると、図 2-2-10、図 2-2-11 のとおりである。

平成 17 年度の循環利用は 31%、5 百万トンとなっており、最終処分は 18%、3 百万トンとなっている。



注 1) 小数点以下を四捨五入しているため、内訳と合計が一致しないものがある。

注 2) 処理量を千トン単位としてそこから処理率を算出しているため、下図とは一致しない場合がある。

図 2-2-10 循環資源利用率等の推移 (化石系)

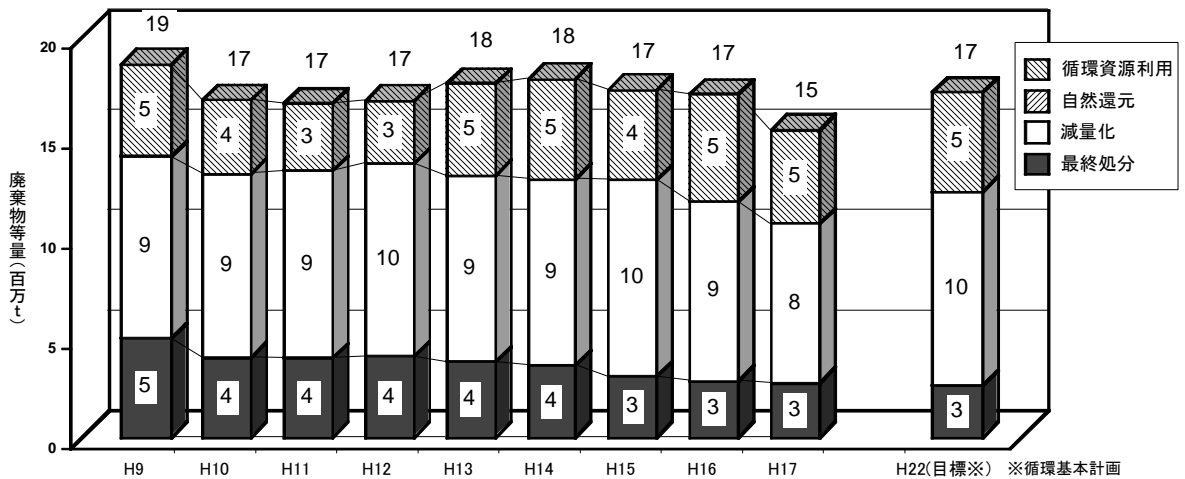


図 2-2-11 循環利用量等の推移 (化石系)





表 2-2-1 廃棄物等の循環利用量の推計結果<廃棄物統計別>[平成 17 年度] (その 3)

	産業廃棄物									廃棄物統計外の個別製品統計データ						
	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器	鋳さい	がれき類	ばいじん	家畜ふん原	家畜の死体	小計	ガラスびんリサイクル促進協議会資料	アルミ缶リサイクル協会資料	スチール缶リサイクル協会資料	全国牛乳容器環境協議会資料	(財)古紙再生促進センター資料	環境省、経済産業省、国土交通省、国土省資料	
										ガラスびん	アルミ缶	スチール缶	飲料用紙容器	古紙	自動車	
発生	55	10,947	4,555	26,186	60,562	17,342	87,204	196	79,642	2,048	66	451	32	10,020	2,369	
直接循環利用	2	4,248	278	5,997	1,332	3,399		2	63,924	1,538				10,020		
リユース小計									1,538	1,538						
製品リユース									1,538	1,538						
部品リユース																
マテリアルリサイクル小計	2	4,248	278	5,997	1,332	3,399		2	62,386					10,020		
燃料化									38							
製品化(コンポスト)																
製品化(建設資材)			278	2,928	1,332				11,501							
素材原料(鉄・非鉄金属)		4,248							22,689							
素材原料(その他製品原料)	2			2,946		3,399			26,289					10,020		
土壌改良・還元・土地造成				124					1,889							
中和剤など																
直接自然還元							70,121		6,358							
直接最終処分	15	263	702	1,859	1,393	2,445	1,221	15								
投入	40	10,885	3,854	24,327	59,169	14,897	15,862	181	9,380	510	66	451	32	2,369		
直接投入									9,380	510	66	451	32	2,369		
処理後投入																
処理による減量	11				2,220	3,401	44		795							
産出									8,584	510	66	451	32	2,369		
リユース小計									764					764		
製品リユース									764					764		
部品リユース																
循環利用(マテリアルリサイクル)小計	17	6,087	2,770	17,911	56,322	9,000	12,374	121	2,664	510	66	451	32	1,605		
燃料化																
製品化(コンポスト)																
製品化(建設資材)			2,770	8,740	56,322											
素材原料(鉄・非鉄金属)		6,087							2,122		66	451		1,605		
素材原料(その他製品原料)	17			8,901		9,000			542	510			32			
土壌改良・還元・土地造成				371			12,374	121								
中和剤など																
処理後再処理																
処理後最終処分	9	350	806	419	1,514	277	87	14								
自然還元									5,135							
投入																
直接投入																
処理後投入																
処理による減量																
産出																
リユース小計																
製品リユース																
部品リユース																
マテリアルリサイクル小計																
燃料化																
製品化(コンポスト)																
製品化(建設資材)																
素材原料(鉄・非鉄金属)																
素材原料(その他製品原料)																
土壌改良・還元・土地造成																
中和剤など																
処理後再処理																
処理後最終処分																
自然還元																
発生	55	10,947	4,555	26,186	60,562	17,342	87,204	196	79,642	2,048	66	451	32	10,020	2,369	
循環利用量	19	10,334	3,048	23,908	57,655	12,399	12,374	123	67,352	2,048	66	451	32	10,020	2,369	
循環利用量(リユース小計)									2,302	1,538				764		
直接リユース									1,538	1,538						
処理後リユース									764					764		
循環利用量(マテリアルリサイクル)	19	10,334	3,048	23,908	57,655	12,399	12,374	123	65,050	510	66	451	32	10,020	1,605	
直接マテリアルリサイクル	2	4,248	278	5,997	1,332	3,399		2	62,386					10,020		
処理後マテリアルリサイクル	17	6,087	2,770	17,911	56,322	9,000	12,374	121	2,664	510	66	451	32		1,605	
減量化量	11				2,220	3,401	44		795							
焼却	11								795							
脱水・乾燥	0				2,220	3,401	22									
濃縮																
自家処理																
最終処分量	24	613	1,508	2,278	2,907	2,723	1,308	29								
直接最終処分	15	263	702	1,859	1,393	2,445	1,221	15								
処理後最終処分	9	350	806	419	1,514	277	87	14								
自然還元量							70,121		11,493							
直接マテリアルリサイクル							70,121		6,358							
処理後マテリアルリサイクル									5,135							

表 2-2-1 廃棄物等の循環利用量の推計結果<廃棄物統計別>[平成 17 年度] (その 4)

(単位:千t/年)	廃棄物統計外の個別製品統計データ											鉄源年報、資源統計年報 産業機械等に由来する鉄スクラップ	
	農林水産省農産園芸局農産課資料			(財)クリーン・ジャパン・センター「産業廃棄物(鉱業廃棄物)・有価発生量の動向調査」業種別調査結果									
	稲わら	まわら	もみがら	燃え殻	廃油	廃プラスチック	紙くず	繊維くず	金属くず	ガラス陶磁器	鉛さい		ばいじん
発生	9,225	1,050	2,015		38		4,467		800	0	23,403	988	22,669
直接循環利用					38		4,467		800		23,403	988	22,669
リユース小計													
製品リユース													
部品リユース													
マテリアルリサイクル小計					38		4,467		800		23,403	988	22,669
燃料化				38									
製品化(コホスト)													
製品化(建設資材)											11,501		
素材原料(鉄・非鉄金属)													22,669
素材原料(その他製品原料)							4,467		800		10,013	988	
土壌改良・還元・土地造成											1,889		
中和剤など													
直接自然還元	6,058	300											
直接最終処分													
プロセス 1	投入	3,187	750	2,015									
	直接投入	3,187	750	2,015									
	処理後投入												
	処理による減量	255	279	261									
	産出	2,910	471	1,754									
	循環利用(リユース)小計												
	製品リユース												
	部品リユース												
	マテリアルリサイクル小計												
	燃料化												
	製品化(コホスト)												
	製品化(建設資材)												
	素材原料(鉄・非鉄金属)												
	素材原料(その他製品原料)												
	土壌改良・還元・土地造成												
中和剤など													
処理後再処理													
処理後最終処分													
自然還元	2,910	471	1,754										
プロセス 2	投入												
	直接投入												
	処理後投入												
	処理による減量												
	産出												
	リユース小計												
	製品リユース												
	部品リユース												
	マテリアルリサイクル小計												
	燃料化												
	製品化(コホスト)												
	製品化(建設資材)												
	素材原料(鉄・非鉄金属)												
	素材原料(その他製品原料)												
	土壌改良・還元・土地造成												
中和剤など													
処理後再処理													
処理後最終処分													
自然還元													
発生	9,225	1,050	2,015		38		4,467		800		23,403	988	22,669
循環利用量					38		4,467		800		23,403	988	22,669
循環利用量(リユース)小計													
直接リユース													
処理後リユース													
循環利用量(マテリアルリサイクル)					38		4,467		800		23,403	988	22,669
直接マテリアルリサイクル					38		4,467		800		23,403	988	22,669
処理後マテリアルリサイクル													
減量化量	255	279	261										
焼却	255	279	261										
脱水・乾燥													
濃縮													
自家処理													
最終処分量													
直接最終処分													
処理後最終処分													
自然還元量	8,988	771	1,754										
直接マテリアルリサイクル	6,058	300											
処理後マテリアルリサイクル	2,910	471	1,754										



表 2-2-2 廃棄物等の循環利用量の推計結果<廃棄物種類別>[平成 17 年度] (その 2)

(単位:千t/年)	バイオマス系								非金属鉱物系				
	家畜の死体	全国牛乳容器環境協議会資料	(廃棄物統計外の個別製品統計データ)					小計	(一般廃棄物)		(産業廃棄物)		
			(財)古紙再生促進センター資料	農林水産省農産園芸局農産課資料			(財)クリーンジャパンセンター「産業廃棄物(紙系廃棄物)・畜産衛生物の動向調査」業種別調査結果		ガラス	陶磁器類等	燃え殻	無機性汚泥 上水道汚泥	
発生	196	32	10,020	9,225	1,050	2,015	4,467	203,349	1,841	1,360	1,857	7,300	
直接循環利用	2		10,020				4,467	39,509	283		423		
リユース小計								1,610	72				
製品リユース								1,610	72				
部品リユース													
マテリアルリサイクル小計	2		10,020				4,467	37,899	211		423		
燃料化													
製品化(コンポスト)													
製品化(建設資材)								16,038					
素材原料(鉄・非鉄金属)													
素材原料(その他製品原料)			10,020				4,467	17,981	211		423		
土壌改良・還元・土地造成								3,702					
中和剤など								178					
直接自然還元				6,058	300								
直接最終処分	15							9,833	198	228	331		
投入	181	32		3,167	750	2,015		166,665	986	868	1,526	7,300	
直接投入		32		3,167	750	2,015		2,364	986	868			
処理後投入													
処理による減量	44			255	279	261		51,373			271	6,496	
産出		32		2,910	471	1,754		1,198	645	43			
循環利用(リユース)小計													
製品リユース													
部品リユース													
マテリアルリサイクル小計	121	32						95,476	645	43	815	513	
燃料化													
製品化(コンポスト)													
製品化(建設資材)								68,037	205				
素材原料(鉄・非鉄金属)								18					
素材原料(その他製品原料)		32						21,587	441	43	815		
土壌改良・還元・土地造成	121							4,604				513	
中和剤など								1,230					
処理後再処理								526		526			
処理後最終処分	14							5,994	341	289	17	291	
自然還元				2,910	471	1,754							
投入								1,158	370	788			
直接投入								632	370	262			
処理後投入								526		526			
処理による減量													
産出								22	7	15			
リユース小計													
製品リユース													
部品リユース													
マテリアルリサイクル小計								22	7	15			
燃料化													
製品化(コンポスト)													
製品化(建設資材)													
素材原料(鉄・非鉄金属)													
素材原料(その他製品原料)								22	7	15			
土壌改良・還元・土地造成													
中和剤など													
処理後再処理													
処理後最終処分								1,136	363	773			
自然還元													
発生	196	32	10,020	9,225	1,050	2,015	4,467	203,349	1,841	1,360	1,857	7,300	
循環利用量	123	32	10,020				4,467	135,006	936	57	1,239	513	
循環利用量(リユース)小計								1,610	72				
直接リユース								1,610	72				
処理後リユース													
循環利用量(マテリアルリサイクル)	123	32	10,020				4,467	133,397	864	57	1,239	513	
直接マテリアルリサイクル	2		10,020				4,467	37,899	211		423		
処理後マテリアルリサイクル	121	32						95,498	653	57	815	513	
減量化量	44			255	279	261		51,379	4	2	271	6,496	
焼却	22			255	279	261							
脱水・乾燥	22							48,601			271	6,496	
濃縮								2,772					
自家処理								6	4	2			
最終処分量	29							16,963	901	1,301	347	291	
直接最終処分	15							9,833	198	228	331		
処理後最終処分	14							7,130	704	1,072	17	291	
自然還元量				8,968	771	1,754							
直接マテリアルリサイクル				6,058	300								
処理後マテリアルリサイクル				2,910	471	1,754							

表 2-2-2 廃棄物等の循環利用量の推計結果<廃棄物種類別>[平成 17 年度] (その 3)

(単位:千t/年)	非金属鉱物系											金属系				
	無機性汚泥 建設業、製 造業、鉱業 等無機性汚 泥	(産業廃棄物)						(廃棄物統計外の個別製品統計データ)					小計			
		廃酸	廃アルカ リ	ガラス陶磁器	鋳さい	がれき類	ばいじん	ガラスびんリ サイクル促進 協議会資料	(財)クリーン・ジャパン・センター「産業廃棄物(鉱業 廃棄物)・有価発生量の動向調査」業種別調査結果							
発生	51,351	2,477	2,079	4,555	26,186	60,562	17,342	2,048	ガラスびん	燃え殻	ガラス陶磁器	鋳さい	ばいじん	23,403	988	39,061
直接循環利用	1,689	62	116	278	5,997	1,332	3,399	1,538						23,403	988	27,927
リユース小計								1,538								
製品リユース								1,538								
部品リユース																
マテリアルリサイクル小計	1,689	62	116	278	5,997	1,332	3,399							23,403	988	27,927
燃料化																
製品化(コンポスト)																
製品化(建設資材)				278	2,926	1,332								11,501		
素材原料(鉄・非鉄金属)																27,127
素材原料(その他製品原料)					2,946		3,399							10,013	988	800
土壌改良・還元・土地造成	1,689				124									1,889		
中和剤など		62	116													
直接自然還元																
直接最終処分	2,628	27	23	702	1,859	1,393	2,445									386
投入	48,723	2,450	2,056	3,854	24,327	59,169	14,897	510								14,562
直接投入								510								3,878
処理後投入																
処理による減量	39,614	1,323	1,449				2,220									0
産出								510								3,878
循環利用(リユース)小計																764
製品リユース																764
部品リユース																
マテリアルリサイクル小計	5,697	909	339	2,770	17,911	56,322	9,000	510								9,200
燃料化																
製品化(コンポスト)																
製品化(建設資材)				2,770	8,740	56,322										
素材原料(鉄・非鉄金属)		18														9,200
素材原料(その他製品原料)	1,977				8,801		9,000	510								
土壌改良・還元・土地造成	3,720				371											
中和剤など		891	339													
処理後再処理																
処理後最終処分	1,722	156	152	806	419	1,514	277									350
自然還元																
投入																431
直接投入																431
処理後投入																
処理による減量																
産出																64
リユース小計																
製品リユース																
部品リユース																
マテリアルリサイクル小計																64
燃料化																
製品化(コンポスト)																
製品化(建設資材)																
素材原料(鉄・非鉄金属)																57
素材原料(その他製品原料)																7
土壌改良・還元・土地造成																
中和剤など																
処理後再処理																
処理後最終処分																367
自然還元																
発生	51,351	2,477	2,079	4,555	26,186	60,562	17,342	2,048						23,403	988	39,061
循環利用量(リユース小計)	7,387	971	465	3,048	23,908	57,655	12,399	2,048						23,403	988	37,955
直接リユース								1,538								764
処理後リユース								1,538								
マテリアルリサイクル	7,387	971	465	3,048	23,908	57,655	12,399	510						23,403	988	37,191
直接マテリアルリサイクル	1,689	62	116	278	5,997	1,332	3,399							23,403	988	27,927
処理後マテリアルリサイクル	5,697	909	339	2,770	17,911	56,322	9,000	510								9,264
減量化量	39,614	1,323	1,449				2,220									2
焼却																
脱水・乾燥	39,614						2,220									0
濃縮		1,323	1,449													
自家処理																2
最終処分量	4,350	183	175	1,508	2,278	2,907	2,723									1,103
直接最終処分	2,628	27	23	702	1,859	1,393	2,445									386
処理後最終処分	1,722	156	152	806	419	1,514	277									717
自然還元量																
直接マテリアルリサイクル																
処理後マテリアルリサイクル																



表 2-2-2 廃棄物等の循環利用量の推計結果<廃棄物種類別>[平成 17 年度] (その 4)

(単位:千t/年)	金属系							化石系							
	(一般廃棄物)		(産業廃棄物)		(廃棄物統計外の個別製品統計データ)			小計	(一般廃棄物)		(産業廃棄物)		(財団法人・ジャパン・センター「産業廃棄物(廃棄物)・有害廃棄物の処理状況」調査結果)		
	金属	金属くず	アルミ缶リサイクル協会資料	スチール缶リサイクル協会資料	環境省、経済産業省、(社)日本自動車工業会資料	パン・センター「産業廃棄物(廃棄物)・有害廃棄物の処理状況」調査結果	鉄源年報、資源統計年報		ペットボトル	プラスチック	廃油	廃プラスチック類	廃油	廃プラスチック	
発生	1,758	10,947	66	451	2,369	800	22,669	15,351	593	5,197	3,471	6,052	38		
直接循環利用	210	4,248				800	22,669	583	57	111	274	103	38		
リユース小計															
製品リユース															
部品リユース															
マテリアルリサイクル小計	210	4,248				800	22,669	583	57	111	274	103	38		
燃料化								366		15	274	39	38		
製品化(コンポスト)															
製品化(建設資材)															
素材原料(鉄・非鉄金属)	210	4,248					22,669								
素材原料(その他製品原料)						800		231	57	111		64			
土壌改良・還元・土地造成															
中和剤など															
直接自然還元															
直接最終処分	123	263						1,211	20	250	21	920			
投入	991	10,665	66	451	2,369			9,625	210	833	3,450	5,132			
直接投入	991		66	451	2,369			1,043	210	833					
処理後投入															
処理による減量	0							3,901	0	42	2,062	1,797			
産出	991		66	451	2,369			793	210	583					
循環利用(リユース)小計						764		248				248			
製品リユース								248				248			
部品リユース						764									
マテリアルリサイクル小計	991	6,087	66	451	1,605			3,773	210	583	1,031	1,949			
燃料化								2,136	0	117	1,031	988			
製品化(コンポスト)															
製品化(建設資材)															
素材原料(鉄・非鉄金属)	991	6,087	66	451	1,605										
素材原料(その他製品原料)								1,637	210	466		961			
土壌改良・還元・土地造成															
中和剤など															
処理後再処理								137	0	137					
処理後最終処分	0	350						1,190	0	71	83	1,035			
自然還元															
投入	431							4,435	306	4,129					
直接投入	431							4,297	306	3,992					
処理後投入								137	0	137					
処理による減量								3,999	276	3,724					
産出	64							110	6	105					
リユース小計															
製品リユース															
部品リユース															
マテリアルリサイクル小計	64							110	6	105					
燃料化															
製品化(コンポスト)															
製品化(建設資材)															
素材原料(鉄・非鉄金属)	57														
素材原料(その他製品原料)	7							110	6	105					
土壌改良・還元・土地造成															
中和剤など															
処理後再処理															
処理後最終処分	367							325	24	301					
自然還元															
発生	1,758	10,947	66	451	2,369	800	22,669	15,351	593	5,197	3,471	6,052	38		
循環利用量(リユース小計)	1,265	10,334	66	451	2,369	800	22,669	4,714	272	799	1,305	2,300	38		
直接リユース															
処理後リユース								248				248			
マテリアルリサイクル	1,265	10,334	66	451	1,605	800	22,669	4,466	272	799	1,305	2,052	38		
直接マテリアルリサイクル	210	4,248				800	22,669	583	57	111	274	103	38		
処理後マテリアルリサイクル	1,055	6,087	66	451	1,605			3,883	216	688	1,031	1,949			
減量化量	2							7,912	277	3,776	2,062	1,797			
焼却								7,856	276	3,724	2,060	1,797			
脱水・乾燥	0							44	0	42	2				
濃縮															
自家処理	2							12	1	11					
最終処分量	490	613						2,725	44	622	104	1,955			
直接最終処分	123	263						1,211	20	250	21	920			
処理後最終処分	367	350						1,515	24	372	83	1,035			
自然還元量															
直接マテリアルリサイクル															
処理後マテリアルリサイクル															



